

# 兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 8号)

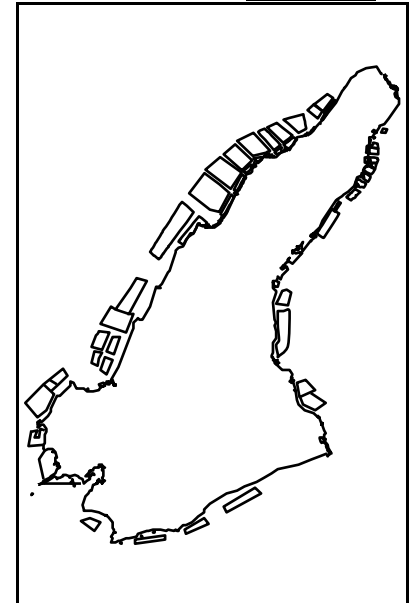
2020年12月18日発行  
兵庫のり研究所

珪藻はコシノディスカスが海域毎により発生量に大小ありますが確認されます。窒素は、東浦北部海域で概ね  $4 \mu\text{g-at/L}$ 、それ以外の海域で全般に  $3 \mu\text{g-at/L}$  台となっています。

(珪藻ほか)

灘漁場ではコシノディスカスが海水1Lあたり350細胞と多く、塩田～由良にかけて150細胞前後、それ以外の漁場では50細胞前後確認され、その他の珪藻はほとんど見られない。窒素は、灘漁場が  $2.4 \mu\text{g-at/L}$  とやや低かった以外は全域で  $3 \mu\text{g-at/L}$  以上となっており、概ね前回 (12/11) 調査並みの状況であった。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	4.0	3.7	6.4	5.3
	リン	0.52	0.50	0.62	0.52
西浦地先	窒素	3.3		5.9	5.1
	リン	0.57		0.66	0.78
南浦地先	窒素	2.4	3.1	5.7	4.8
	リン	0.43	0.52	0.62	0.57

(12/11)

(12/13)

栄養塩 (窒素) 図

2020年12月18日調査

